

平成24年度弁理士試験論文式筆記試験問題

[意匠]

【問題Ⅰ】

意匠法における出願の変更について、以下の各設問に答えよ。

1. 実用新案登録出願から意匠登録出願への出願の変更の制度趣旨について、商標登録出願から意匠登録出願への出願の変更が認められていない理由にも触れつつ説明せよ。
2. 実用新案登録出願から意匠登録出願への出願の変更の要件について説明するとともに、出願の変更が認められた場合と出願の変更が認められなかった場合の法的効果について説明せよ。
3. 国際実用新案登録出願から意匠登録出願への出願の変更を行う際の留意点について説明せよ。

【50点】

【問題Ⅱ】

秘密意匠制度について、以下の各設問に答えよ。

1. 秘密意匠制度が設けられた趣旨について、特許制度にも触れつつ説明せよ。
2. 秘密意匠に係る意匠権者が権利を行使する場合、一般的な権利行使と相違する点を説明せよ。

【50点】